



防災教育だより

中央市立三村小学校

防災教育だより NO. 1

平成29年7月20日(木)

文責 防災担当 高野利恵

平成29年度 実践的防災教育推進事業を受けて

三村小学校は、今年度山梨県・中央市より実践的防災教育推進事業を受けて、様々な取り組みを始めています。実践的防災教育推進事業とは、児童が自然災害等の危険に際して、**自分自身の命を守り抜くために、「主体的に行動する態度」や「危険予測・回避の能力」を身につけたり、「支援者としての視点」から安全で安心な社会づくりに貢献しようとする意識を高めたり**することをねらいとしてすすめられているものです。

そのため、今年度三村小学校では次のような取り組みをおこなっていきます。

- ①防災に関する意識を高めるための授業や指導
- ②自分で考え、判断する避難訓練の実施
(月に1回のシェイクアウト訓練や、休み時間などを利用した避難訓練)
- ③緊急地震速報受信システムの設置

これらの取り組みに関して保護者の皆様にもご協力をいただくこともあると思います。どうぞよろしく願いいたします。

1学期におこなった避難訓練の様子から

1学期は主に授業時間内での避難訓練に取り組みました。緊急地震速報の音源を利用して、児童には知らせない状態での訓練を3回ほど行いました。児童は緊急地震速報の音を聞き、落ちついて一次避難の行動をとることができました。2学期は授業時間外での避難訓練を計画しています。危険を予測し、自分の身を守る行動ができるように支援していきます。

引き渡し訓練へのご協力、ありがとうございました。



地震の場合は「たおれるもの・落ちるもの・動くもの」に気をつけて『だんごむし』の姿勢で避難行動をとります。

防災教育に関する2学期始めの主な予定

8月27日(日)…中央市の避難訓練(この機会にぜひ、積極的に参加してみましよう。)

9月…防災月間として避難訓練への取り組み(ご家庭でも防災について話し合ってみましよう。)

2学期の防災教育に関する取り組みについても、防災教育だよりで今後お伝えしていきます。